運営費交付金収入		2,284,496,000
補助金等収入		111,391,235,628
事業収入		82,866,734,319
その他の収入		24,699,526,918
小計	△	34,757,948,965
利息及び配当金の受取額		4,528,320,332
利息の支払額	△	192,376,474
国庫納付金の支払額	△	30,225,961,874
政府交付金の精算による返還金の支出	△	3,314,497,213
業務活動によるキャッシュ・フロー	△	63,962,464,194
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△	7,091,952,000
有価証券の償還による収入		7,174,211,694
有形固定資産の取得による支出	△	26,540,829
無形固定資産の取得による支出	△	53,550
定期預金の預入による支出	△	1,009,786,850,000
定期預金の払戻による収入		1,047,976,850,000
敷金保証金の取得による支出	△	750,136
敷金保証金の回収による収入		3,525,550
投資活動によるキャッシュ・フロー		38,248,440,729
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入		87,986,464,548
短期借入金の返済による支出	△	62,005,859,428
リース債務の返済による支出	△	24,854,397
財務活動によるキャッシュ・フロー		25,955,750,723
Ⅳ　資金に係る換算差額	△	424,981
Ⅴ　資金増加額		241,302,277
Ⅵ　資金期首残高		10,189,328,591
Ⅶ　生糸勘定廃止に伴う資金減少額	△	683,980,930
Ⅷ　資金期末残高		9,746,649,938

⑷　行政サービス実施コスト計算書（平成20年４月１日～平成21年３月31日）

（単位：円）

Ⅰ　業務費用			
⑴　損益計算書上の費用			
業務費	281,042,433,870		
投資評価引当金繰入	81,619,153		
一般管理費	1,995,183,855		
賠償償還及払戻金	34,622,085		
財務費用	192,385,053		
雑損	3,518,917		
臨時損失	501,783,959	283,851,546,892	
⑵　（控除）自己収入等			
糖価調整事業収入	△ 49,589,722,482		
でん粉価格調整事業収入	△ 11,994,634,421		
輸入乳製品売渡収入	△ 22,052,174,581		
資金戻入益	△ 4,883,140,151		
財務収益	△ 3,875,305,393		
雑益	△ 56,401,941		
臨時利益	△ 24,499,155,532	△ 116,950,534,501	
業務費用合計			166,901,012,391
Ⅱ　引当外賞与見積額			△ 16,950,458
Ⅲ　引当外退職給付増加見積額			△ 102,409,864
Ⅳ　機会費用			
政府出資の機会費用			416,705,586
Ⅴ　（控除）国庫納付額			△ 26,393,938,281
Ⅵ　行政サービス実施コスト			140,804,419,374

重要な会計方針

１　運営費交付金収益の計上基準

費用進行基準を採用しております。

当機構が実施する業務は、その達成度を測定する客観的な測定尺度を設定することは困難であり、業務進行の実態は活動に要した費用額で捉えることが合理的であるため、費用進行基準を採用しております。

２　減価償却の会計処理方法

有形固定資産

定額法を採用しております。なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	３年～47年
車両運搬具	６年
工具器具備品	３年～15年

また、特定の償却資産（独立行政法人会計基準第86）の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示しております。

３　引当金の計上基準

⑴　貸倒引当金

債務保証勘定において、債権の貸倒れによる損失に備えるため、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

⑵　賞与引当金

野菜勘定、補給金等勘定及び債務保証勘定は、役職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に見合う分を計上しております。なお、畜産勘定、砂糖勘定、でん粉勘定及び肉用子牛勘定は、運営費交付金により財源措置がなされるため、賞与に係る引当金は計上しておりません。